

4. 先々月・先月の両園地探鳥会

①くろんど園地(9月) 天気予報は快晴でタカ日和と期待し、スタートした。山地はミンミンゼミ・ツクツクホウシのセミしぐれの中、何とオオルリのさえずりを聞き、園地内のため池でカワセミがでるなど、小鳥も良く出てくれた。中でも渡りのシーズンに合わせてコサメビタキ・エゾビタキ・オオルリ・キビタキなどを次々みることができた。しかもここ数年ナラ枯れで、山中なのにヒタキが飛んで元の枝、あるいは隣の枝と、ヒタキのとまる舞台(枯れ枝)が多く、姿が長く追いつけることができた。尚、今日「キビタキ・オオルリがタカノツメの実を食べていたのを見た」と渡辺氏から聞き、たまたま熟していたタカノツメを試食した所、ヤマガラ好きなエゴノキのみほどではないが、苦みが口の中で長く残ることを知った。ヒタキが4種、個体数も多かったが、今日のメインゲストとして期待していたタカは、ハチクマ1羽のみであった。

②ほしだ園地(10月) 雨天中止

③くろんど園地(11月) 出発してすぐツグミ、ルリビタキ、月の輪滝手前の広場でノスリ4、ハイタカ3、トビ4が次々と巡回し、ハシブトガラスの群れも加わりたっぷり楽しませてくれた。キクイタダキが杉の木に、更にエナガの群れなど幸先の良くスタートした。管理棟前ではイカル25、ツグミ、シロハラ、昼食中にアオゲラがよく鳴いた。くろんど池ではビンズイがしっかり見えキクイタダキ2羽同じ木にいました。天気も良く沢山鳥も観察でき楽しい探鳥会でした。

5. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

①北河内の定例探鳥会(2018年1月度)案内

山野も水辺も冬鳥のシーズンになり、一年中で最も鳥が多い季節。どこへ行っても鳥見を楽しめます。

曜日 (月日)	場所	集合時間・場所
第1(日)(1/7)	牧野(淀川)	9:00京阪牧野駅穂谷川堤防
第2(日)(1/14)	山田池公園	9:30 現地公園北入口駐車場
第3(土)(1/20)	緑の文化園	9:00JR学研都市線四条畷駅東口
第4(土)(1/27)	くろんど園地	9:30京阪交野線私市駅前

②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分 (内容)	おおぞら会員 (本部+支部)	赤い鳥会員 (支部のみ)	むくどり会員 (支部・但し1年のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部)	「むくどり通信」 (本部)	「むくどり通信」 (今年は支部から鳥類目録)	「むくどり通信」 —

17年度は赤い鳥会員として入会し、大阪府鳥類目録をゲットしよう。

③探鳥会参加費 会員 100円 非会員 200円

交野野鳥の会会員で、日本野鳥の会非会員の方は200円お願いします。

参加費で探鳥会保険に入っているが、痛みまでは保証しません。自分で安全を確認して鳥見を楽しみましょう。

府民の森“ほしだ園地探鳥会”

(毎月第4土曜日 両園地通算第216回)

平成29(2017)年12月23日(土) 9:30~15:00

日本野鳥の会大阪支部 平軍二(090-6901-1425)
友田武・神戸徹・小田原正明・斉藤健

1. 交野の鳥シリーズ(74)ミソサザイ

今月の鳥は12/16、交野バードに紹介された河村壽さんによる



ほしだ園地のミソサザイです。交野市での両園地探鳥会は2000年1月にスタートしたが、その第1回目くろんど園地の月の輪滝で、岸壁を飛び回るミソサザイを観察しました。ミソサザイは金剛山など高山の鳥とのイメージを持っていたので、低地にもいることを知り、それからは冬のくろんど園地探鳥会で月の輪滝を通るとき、岸壁を見あげながらミソサザイがいないかな、と気にしていたことを思い出します。

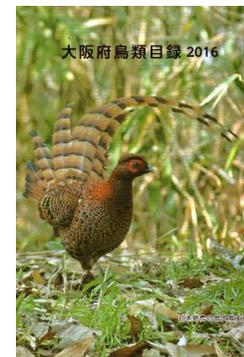
ミソサザイは体長11cm、キクイタダキと並んで日本では一番小さい鳥、それなのにオスのさえずりは超一流、繁殖期の金剛山探鳥会でミソサザイの声を聞かれた方が多いと思います。今の季節のミソサザイはウグイスに似た地鳴き、谷筋から聞こえてくる筈ですが、今日はどうでしょうか。

2. 大阪支部80周年記念



日本野鳥の会大阪支部は昭和12年に発足し、今年は満80年の記念バッジを作成しました。バッジをご希望の方に100円でおわけしますので、声をかけてください。

また、この機会に赤い鳥会員として大阪支部へ入会していただくと、大阪府鳥類目録無償でお渡しします。府内で観察された野鳥385種の季節別の生息・繁殖図を記載されています。



大阪府鳥類目録 2016

3. 今日観察した鳥

科名	種名	年月日 回数No	2017					科名	種名	年月日 回数No	2017				
			8 26	9 23	10 28	11 25	12 23				8 26	9 23	10 28	11 25	12 23
			ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ				ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ
		212 213 214 215 216							212 213 214 215 216						
キジ	ヤマドリ	4					ミサゴ	ミサゴ	339						
キジ	キジ	5			雨		タカ	ハチクマ	340		1	雨			
カモ	ハクチョウSP	19			天		タカ	トビ	342			天	4		
カモ	オシドリ	24	1		中		タカ	ツミ	354			中			
カモ	ヨシガモ	27			止	15	タカ	ハイタカ	355			止	3		
カモ	ヒドリガモ	28					タカ	オオタカ	356	1			1		
カモ	マガモ	30					タカ	サシバ	357						
カモ	カルガモ	32	1				タカ	ノスリ	358				4		
カモ	ハシビロガモ	34					カワセミ	カワセミ	383		1		2		
カモ	コガモ	38					キツキ	コゲラ	390	3	12		8		
カモ	ホシハジロ	42					キツキ	アカゲラ	393		1		1		
カイツブリ	カイツブリ	62					キツキ	アオゲラ	397		2				
ハト	キジバト	74	10	10		1	ハヤブサ	チョウゲンボウ	401						
ハト	アオバト	78					ハヤブサ	ハヤブサ	407						
コウノトリ	コウノトリ	119					サンショウクイ	サンショウクイ	412						
ウ	カワウ	127					カササギ	サンコウチョウ	418						
サキ	ゴイサギ	139					モズ	モズ	420				5		
サキ	ササゴイ	141					カラス	カケス	427						
サキ	アオサギ	144	1				カラス	ハシボソガラス	435	5	1				
サキ	ダイサギ	146					カラス	ハシブトガラス	436	11	6		26		
サキ	コサギ	148					カラス	クイタダキ	438				4		
クイナ	バン	174				1	シジュウカラ	コガラ	441						
クイナ	オオバン	175				28	シジュウカラ	ヤマガラ	442	3	6		6		
カッコウ	ホトトギス	185					シジュウカラ	ヒガラ	443						
カッコウ	ツツドリ	187					シジュウカラ	シジュウカラ	445	3	4		3		
アマツバメ	アマツバメ	192					ツバメ	ツバメ	457	11	10				
アマツバメ	ヒメアマツバメ	193					ツバメ	コシアカツバメ	459	5	2				
チドリ	ケリ	195					ツバメ	イワツバメ	481						
チドリ	コチドリ	203					ヒヨドリ	ヒヨドリ	483	8	11		23		
シギ	イソシギ	244	1				ウグイス	ウグイス	484		3		2		

第15回鳥類学講座 カモの識別講座 1月20日(土)

10:00~12:30 座学(NEXT21・大阪支部事務所) 13:30~16:00 実習(大阪城公園)
 講師:大西敏一氏 (バードコンサルタント、図鑑「日本の野鳥650」著者、大阪支部幹事)
 参加費:1000円(資料代)、当日徴収
 内容:鳥類の野外識別の第一人者、大西敏一氏によるカモの識別講座
 ヒドリガモ・マガモ・ハシビロガモ・キンクロハジロなど都市近郊で普通に観察出来る種を中心取り上げ、初心者から中級レベルの方を対象とした内容になる予定。

科名	種名	年月日 回数No	2017					科名	種名	年月日 回数No	2017				
			8 26	9 23	10 28	11 25	12 23				8 26	9 23	10 28	11 25	12 23
			ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ				ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ	く ろ ん ど	ほ し だ
		212 213 214 215 216							212 213 214 215 216						
ウグイス	ヤブサメ	485					スズメ	スズメ	569	27	6		3		
エナガ	エナガ	486	1	15	雨	11	セキレイ	キセキレイ	573		1	雨	1		
ムシクイ	オオムシクイ	476			天		セキレイ	ハクセキレイ	574	6		天	1		
ムシクイ	メボソムシクイ	477			中		セキレイ	セグロセキレイ	575	6		中	3		
ムシクイ	エソムシクイ	479			止		セキレイ	ピンズイ	580			止	1		
ムシクイ	センダイムシクイ	480					アトリ	アトリ	586						
メジロ	メジロ	485	28	23		17	アトリ	カワラヒワ	587				3		
ヨシキリ	オオヨシキリ	492					アトリ	マヒワ	588						
レンジャク	ヒレンジャク	501					アトリ	ベニマシコ	592						
ミソサザイ	ミソサザイ	504					アトリ	ウソ	599						
ムクドリ	ムクドリ	506	8				アトリ	シメ	600						
ムクドリ	コムクドリ	508					アトリ	イカル	602				25		
カワガラス	カワガラス	512					ホオジロ	ホオジロ	610						
ヒタキ	トラツグミ	514					ホオジロ	カシラダカ	617						
ヒタキ	マミチャジナイ	520					ホオジロ	ミヤマホオジロ	618						
ヒタキ	シロハラ	521				8	ホオジロ	アオジ	624				6		
ヒタキ	アカハラ	522					ホオジロ	クロジ	625						
ヒタキ	ツグミ	525				11	キジ	コジュケイ	2						
ヒタキ	コマドリ	530					ハト	カラハト(トハト)	1						
ヒタキ	ルリビタキ	536				8	チドリ	ソウシチヨウ	6	1		3			
ヒタキ	ジョウビタキ	540				3		ハイタカSP							
ヒタキ	ノビタキ	542						観察種数合計	24	24		34			
ヒタキ	イソヒヨドリ	549	1	1				個体数	150	137		246			
ヒタキ	エソビタキ	552		5				天候	曇	曇		晴			
ヒタキ	サメビタキ	553						参加者	15	28		33			
ヒタキ	コサメビタキ	554		5											
ヒタキ	キビタキ	558		5											
ヒタキ	オオルリ	561		5											
イワヒバリ	カヤクグリ	566													
スズメ	ニューナイスズ	588				5									

今日のお天気は快晴
 鳥たちが明るい声と姿で迎えてくれると思います

平日探鳥会 神戸市立森林植物園(ミヤマホオジロ・クイタダキ)

日時:1月18日(木) 9:45 集合:神戸電鉄北鈴蘭台駅改札口 解散:14:00頃・現地
 (阪神梅田駅 8:38 発姫路行特急~新開地駅 9:22 着/乗換 9:26 発神戸高速有馬行準急~北鈴蘭台駅 9:42 着下車/森林植物園が運行する無料送迎バス 10:00 発に乗り、森林植物園へ)
 雨天の場合: 前日 19 時の天気予報で現地の降水確率が 60% 以上の場合は中止
 参加費: 会員 100 円、一般 200 円、高校生以下 無料
 担当ボランティア 松岡氏 (090-2389-2743) 他
 内容: 世界の樹木を集めた六甲山系の植物園で、マヒワ・ミヤマホオジロ・クイタダキ・ルリビタキ・トラツグミなどの冬鳥を観察する。